

Peach Women's Business School

2021年度



ピーチコーポレーション株式会社

Peach Women's Business Schoolについて

Peach Women's Business Schoolは、今回で5年目を迎える女性管理職を育成するためのプログラムです。

男女雇用機会均等法は1986年（昭和61年）に施行され、それまで門戸が閉ざされていた総合職や技術職にも女性が採用され、「均等法世代」という言葉が生まれるなどしました。そして、1997年（平成9年）男女雇用機会均等法の改正法が成立、1999年（平成11年）に施行されました。その際、主に、女性に対する雇用差別禁止が努力義務から禁止規定になり、ポジティブ・アクション、セクシュアルハラスメント関連の規定創設、母性健康管理措置の義務化に改正となりました。

そこから、30年経過した現在、女性が働くことや役職に就くことは自然な流れとなってきたと感じますが、企業内において意思決定の場に登用される女性の数は多くはありません。また、アフターコロナで大きく働き方が変わろうとしている今、在宅勤務なども広がり女性にとって働きやすい形が進む半面、家庭内での負担も増えているのが現実です。

当ビジネススクールを通じ多くの働く女性を見ていると、家事や育児との両立を考えながら仕事を続けている現状で、自身の具体的な未来予想図を描くことや社会貢献などを考え、視野を広げる等はまだまだ難しいと感じています。

そんな中、コロナが発生し、在宅勤務やリモート会議等が進むことで外部とのコミュニケーションが減り、場合によっては、更に視野が狭まる恐れも感じています。

今後、ロボットやAIの研究や活用が益々進み、男性だけではなく女性も企業と社会との関わりかたを考えていかななくてはならない現代において、「今」為すべきことを具体的に考え明確なビジョンを持つことは極めて重要であり、そのための気づきの場も重要です。

Peach Women's Business Schoolでは心も体も健康で生き生きと働くための知恵と知識を得ることと、広い視野で考えることができる力を養うことを目的にしています。

開催が女性対象の意味

Peach Women's Business Schoolには、体の変化やライフイベントを超えて行かなくてはならない女性特有の問題を異業種交流を交えながら自身で意識改革し解決できるという、他のスクールではない特徴があります。

多くの経営者との交流を持つ私どもは、企業のボードメンバーに女性が大変少ないことを残念に感じています。男性が、作ったルールで女性が真に活躍するためには、女性自身にも研修で知識を得て、異業種の女性と交わることで視野を広げて頂きたいと考えています。

スクール主宰
ピーチコーポレーション
社長 酒井真理

ミッション

社内のロールモデルとなる女性管理職を育成する。
意思決定の場で活躍できる女性を育成する。



- ✓ 職場でのロールモデルが少ないため一人で悩むことが多い
- ✓ 男性社会の仕組みの理解が浅い
- ✓ 体の変化に伴う仕事との関わり方に戸惑う
- ✓ 管理職に対する不安が大きい

これらの事が



研修を通じて共感、共有することで前向きな思考になる
ビジョンを描くことができる
管理職になるための自覚を持つことができる

スクール主宰者



ピーチコーポレーション株式会社
代表取締役社長 酒井 真理

プロフィール

学生時代からフリーアナウンサーとして活動し担当した司会は3,000本を超える。その他、美術館大型商業施設等の館内プレゼンテーションの声も数多く担当。自ら指導して輩出したフリーアナウンサーは300名を超える。

1998年に独立、起業し、現在は企業研修を中心とした会社を経営。現在22年目を迎える。そして、自らが主宰する企業向けのビジネススクールも運営している。

ビジネススクールには「Peach Women's Business School」・「Peach Women's Business School Professional」・「kokorozasi school」がある

講演活動では、経験を活かしコミュニケーションには欠かせないアイテム「声」をテーマに心との繋がりでの講演のほか【話し方】の指導にも定評を得ている。研修ではロールプレイを多く取り入れ参加、体験型で受講者一人ひとりに寄り添う型をとっている。

また、女性が生き生き働ける職場づくりや企業が積極的に女性を活用するためのアドバイスなども行っているほか、文章を書く事を苦手とする人達に向け、文章指導や文章作成代行業務も行っている。

女性活躍を支持するために2年間で500名以上の女性社員から仕事、働き方などを含めヒアリングし自らもライフイベントを超えながら仕事を続けられたことで、女性の考えや悩みを共有。ビジネススクールではキャリアプランのイメージを明確にできるようにアドバイスをしている。

財界活動としては関西経済同友会で幹事を務め、人材育成・地方創生などの分野を研究、国や各方面に提言書を提出している。そして、多くの企業トップとの交流を活発に行い経営者の考えを学び、自らの経営と研修に取り入れている。

2021年度カリキュラム予定

➤ STEP1 自己研鑽を深め職場でのリーダーとしての資質を磨く

	実施月	タイトル	講師	開催方法	時間
①	5/17 (月)	Peach Women's Business School Professionalと合同 開講式・基調講演	昭和女子大学 理事長・総長 坂東 眞理子氏	ハイブリッド	13:00-17:00
②	6/16 (水)	アウェアネス	ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長 酒井 真理	Zoom	14:00-17:00
③	7/28 (水)	女性のライフサイクルと健康	女性クリニックWe 富山 代表 種部 恭子氏	リアルのみ	14:00-17:00
④	9/1 (水)	メンタルヘルスケア	帝国ホテルクリニック 医長 沖永 晶子氏	リアルのみ	14:00-17:00
⑤	9/17 (金)	キャリアデザイン	帝塚山学院大学 人間科学部教授 Link Next 社会研究所 代表 飛河 智生氏	リアルのみ	14:00-17:00
⑥	10/13 (水)	リーダーシップ	ユアサM&B株式会社 取締役副社長 寺西 正俊氏	Zoom	14:00-17:00
⑦	10/27 (水)	ロジカルシンキング	株式会社ポジティブティ 代表取締役 松岡 孝敬氏	リアルのみ	14:00-17:00
⑧	11月	財務会計	奥村・千村税理士法人 代表社員 公認会計士 税理士 奥村 圭氏	Zoom	14:00-17:00

➤ STEP2 異業種との交流を深め、管理職として視野を広げる

	実施月	タイトル	講師	開催方法	時間
⑨	11月	Peach Women's Business School Professionalと合同 異文化コミュニケーション・交流会(仮)	Rosetta Stone Learning Center Edward Alexander Iftody	リアルのみ	14:00-17:00
⑩	12/2 (木)	世界の動向とグローバル 思考	帝塚山学院大学 人間科学部教授 Link Next 社会研究所 代表 飛河 智生氏	Zoom	14:00-17:00
⑪	12/15 (水)	マーケティング戦略思考	株式会社ポジティブティ 代表取締役 松岡 孝敬氏	Zoom	14:00-17:00
⑫	1月	これからの働き方	千葉商科大学国際教養学部准教授/ 働き方評論家/いしかわUIターン応援団長 常見 陽平氏	リアルのみ	14:00-17:00
⑬	2月	プレゼンテーション	ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長 酒井 真理	リアルのみ	14:00-17:00
⑭	2月	パネルディスカッション		リアルのみ	13:30-17:00
⑮	3月	成果発表会・修了式		リアルのみ	13:30-17:00

対象：次期女性管理職候補

2021年4月現在

※交流会費用は含まれております。

※内容、開催月については現時点でのおおよその目安です。今後変更の可能性があることをご了承ください。

※本年度は、開講式以外、ハイブリッド型研修は実施致しません。

講師の紹介



5月 開講式・基調講演



昭和女子大学
理事長・総長

坂東 眞理子 氏

講演テーマ

「未定」

経歴

富山県生まれ

1969年東京大学卒業、総理府入省

青少年対策本部、婦人問題担当室、老人対策室、内閣総理大臣官房参事官、
統計局消費統計課長などを経て男女共同参画室長

1995年～1998年 埼玉県副知事

1998年～2000年 ブリスベン総領事

2001年～2003年 内閣府男女共同参画局長

2004年 昭和女子大学女性文化研究所長（2020年3月まで）

昭和女子大学大学院教授、現在に至る

2007年 昭和女子大学学長

2014年～ 学校法人昭和女子大学 理事長 現在に至る

2016年～ 昭和女子大学 総長 現在に至る

「女性の品格」「日本の女性政策」「日本人の美質」「ソーシャル・ウーマン」「女性リーグ4.0」
「言い訳してる場合か！ - 脱・もう遅いかも症候群 -」「70歳のたしなみ」「老活のすすめ」など
著書多数。

6月 アウェアネス 2月 プレゼンテーション



講師：酒井 真理

ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長

学歴

武庫川女子大学文学部英米文学科卒業

職歴

A B Cテレビ「おはよう朝日です」に起用されたあと、テレビ、ラジオなどでフリーアナウンサーとして活動。1987年～1990年日本道路交通情報センターに勤務 再びフリーとなり1991年企画制作会社M C 事業部ゼネラルマネージャーに起用され、1998年まで務め、同じ年1998年4月独立起業、司会経験数は3500本を超える。研修経験、講演経験数は500件を超える。2017年～ビジネススクールを始めている

7月 女性のライフサイクルと健康



講師：種部 恭子氏

女性クリニックWe! TOYAMA 代表・産婦人科医
富山県議会議員

学歴

富山医科薬科大学医学部医学科卒業
富山医科薬科大学大学院医学研究科修了

職歴等

富山医科薬科大学（現富山大学）医学部産科婦人科学、愛育病院、済生会富山病院等勤務を経て、2006年より現職。

専門は女性ヘルスケア、生殖内分泌。生涯を通じた健康啓発活動が評価され、第41回中日教育賞、第17回松本賞、日本家族計画協会会長表彰、文部科学大臣表彰を受賞。

現在、内閣府男女共同参画会議重点方針専門調査会、内閣府男女共同参画会議女性に対する暴力に関する専門調査会委員等を務め、一般社団法人日本女性医療者連合理事、NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト理事長として、女性プロフェッショナルの活躍推進および女性の健康支援活動を行っている。

9月 メンタルヘルスケア



講師：沖永 晶子氏

帝国ホテルクリニック医長

学歴

近畿大学医学部卒業

職歴

大阪大学医学部消化器内科入局

国立大阪南病院、回生病院内科勤務を経て

平成14年より帝国ホテルクリニック（人間ドック）勤務（現職）

産業カウンセラー

10月 リーダーシップ



講師：寺西 正俊氏

ユアサM&B株式会社 取締役副社長

学歴

1991年3月 京都大学大学院工学研究科修了

職歴

1991年4月 松下電器産業株式会社入社

2017年2月 パナソニック株式会社

生産技術本部水素燃料電池開発室室長

2018年4月 同

マニファクチャリングイノベーション本部

材料デバイス技術部部長

2020年4月 ユアサM&B株式会社入社

取締役副社長（現職）

所属団体

2014年4月 経済産業省三次元積層技術推進協議会委員

2017年4月 大阪大学大学院工学研究科非常勤講師

9月 キャリアデザイン
12月 世界の動向とグローバル思考



講師：飛河 智生氏

帝塚山学院大学人間科学部教授 キャリア形成担当部長
Link Next 社会研究所 代表

学歴

東京工業大学工学部情報工学科卒業
高知工科大学大学院起業マネジメントコース修了（学術修士）

職歴

大学卒業後、松下電器産業（現パナソニック）株式会社に入社。
製品開発、マーケティング、経営企画、システム営業、新規事業開発など多様な職種を経験。2007年からは本社秘書室にて関西財界を担当する。「経営は人材」との思いから、2014年帝塚山学院大学人間科学部教授に転身。29年間の実業界の経験を活かし、将来を担う人材の育成に従事する。2017年4月より2019年3月まで副学長。プライベートでは、2012年「Link Next 社会研究所」を立ち上げ、若手社会人を対象とした塾活動を開始、継続中。

10月 ロジカルシンキング
12月 マーケティング戦略思考



講師：松岡 孝敬氏

株式会社ポジティビティ 代表取締役
一般社団法人エグゼクティブプレゼンス代表理事

学歴

神戸大学大学院理学研究科生物学専攻
名古屋商科大学大学院にてMBA取得

保有資格

MBA(経営学修士)
iEP認定シニアMBAコーチ
PHP研究所認定ビジネスコーチ
The School of Positive Psychology認定エグゼクティブプレゼンス・トレーナー
The School of Positive Psychology認定ポジティブ心理学コーチ

職歴

1989年 大手教科書出版社にて教科書・副教材の編集を担当し、多くの担当書籍でシェア1位を獲得する 25年間で手がけた書籍の累計販売部数は1000万部以上に達する 2010年 会社在籍のままMBA取得後は、編集部から事業推進室長に就任し、社全体の組織活性化戦略、人材育成戦略を任せられ、社内講師として、管理職研修、管理職候補リーダー研修を数多くこなす
2015年 株式会社ポジティビティ設立

Peach Women's Business School *Professional* と合同

11月 異文化コミュニケーション・交流会



Rosetta Stone Learning Center - Cross-Cultural Communication Coaching **Edward Alexander Iftody**



After graduating with a Political Science degree from the University of Alberta in 1995, Edward entered the mutual fund industry in Vancouver, Canada. In 1998, Edward co-founded the partnership, E W West Investments and later incorporated the same company under the name PureLogix Corp. in 2005. Both companies developed and marketed professional-grade financial analysis software for independent, Canadian financial advisors.

Edward moved permanently to Osaka in 2009 and has worked as an independent cross-cultural communication coach with a number of multinational companies, including AstraZeneca, SAP, Mitsubishi-Tanabe, and Pasona.

Edward is the author of *Surviving Work* - a leadership guide to understanding motivation strategies, image management and team building - and was recently selected as a Top Writer in Leadership on Medium.

1995年 アルベルタ大学で政治学専攻。卒業後 カナダのバンクーバー投資市場に参入。1998年 創設者の一人としてE.W Westインベストメント、またPureLogix社ビジネスを立ち上げる。両社でファイナンシャルアドバイザー向けの財務分析のソフトウェアを展開、販売。

2009年大阪へ。異文化コミュニケーションのコーチとして、多くの企業への研修経験を持つ。アストラゼネカ、SAP、田辺三菱製薬、パソナなど。

Surviving Work (モチベーション戦略としてのリーダーシップガイド、イメージマネージメント、チームビルディング)の著者。リーダーシップガイドとしてのトップライターに選ばれる。

11月 財務会計

講師：奥村 圭氏



奥村・千村税理士法人 代表社員
税理士 公認会計士

学歴

1997年3月 同志社大学商学部卒業

職歴

1998年10月 公認会計士二次試験合格

1998年10月 センチュリー監査法人
(現 EY新日本有限責任監査法人)
大阪事務所 入所

2002年5月 公認会計士登録
主に在阪の上場企業にて主に会計監査業務・
内部統制構築支援業務・内部統制監査に従事
その他非営利法人の会計監査業務にも従事

2006年 システム監査技術者試験合格

2013年6月 新日本有限責任監査法人
(現 EY新日本有限責任監査法人) を退所

2013年7月 公認会計士奥村圭事務所を設立 (現)
税理士登録

2020年1月 奥村・千村税理士法人 代表 (現)

1月 講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方



講師：常見 陽平氏

千葉商科大学国際教養学部准教授／働き方評論家／
いしかわUIターン応援団長

学歴

一橋大学商学部卒業

同大学大学院社会学研究科修士課程修了 (社会学修士)

職歴

リクルート、バンダイ、ベンチャー企業、フリーランス活動を経て
2015年より千葉商科大学国際教養学部准教授。専攻は労働社会学。大学生の就職活動、労使関係、労働問題を中心に、執筆・講演など幅広く活動中。

主な著書

『社畜上等!』(晶文社)

『「働き方改革」の不都合な真実』

(おおたとしまさ氏との共著 イースト・プレス)

『なぜ、残業はなくなるのか』(祥伝社新書)

『僕たちはガンダムのジムである』(日本経済新聞社)

『「就活」と日本社会』(NHK出版)

『「意識高い系」という病』(ベストセラーズ)

『僕たちは育児のモヤモヤをもっと語っていいと思う』

(自由国民社) など多数。

各カリキュラムの紹介





6月 アウェアネス

講師：酒井 真理

14:00～17:00

内容	目的	効果
一年間の学びを充実させて るための気づき	日本と関西における女性活躍の現状を 理解し、主体的に行動することへの重要 性を学び、これからの社会と関わり方を 考える	現状を把握をし、これからやる べきことの課題を明確にできる



7月 女性のライフサイクルと健康

講師：種部 恭子

14:00～17:00

内容	目的	効果
女性の活躍を支えるための 健康への理解	生涯を通じた女性の健康問題に関する知 識を身につけ、キャリアとライフプランの実現 のための健康向上策を考える	エビデンスに基づく健康への 投資により、パフォーマンスを 上げることができる

9月 メンタルヘルスケア

講師：沖永 晶子

14:00～17:00

内容	目的	効果
メンタルヘルスケア	<ul style="list-style-type: none">・ストレスへの対処法を学び、 職場のメンタルヘルスケアに役立てる・「マインドフルネス」を学び、 日常生活で実践できるようになる	心身を健やかに保ち、生き 活きと働くことができる

9月 キャリアデザイン

講師：飛河 智生

14:00～17:00

内容	目的	効果
人生100年時代の自己キャリア形成について	キャリア形成が自己責任となる中、自分と社会とのベストマッチングの視点から、今後の自己のキャリア形成について学ぶ	自分と社会との関係を見直し、自己の特性を客観的に眺め、将来の展望が描けるようになる

10月 リーダーシップ

講師：寺西 正俊



14:00～17:00

内容	目的	効果
リーダーシップ、部下育成の考え方、実践方法について学ぶ	自己分析やワークを通じて、リーダーシップのあり方を考え今後の実践方法を見つける	リーダーシップを理解することで、自信を持って一步前に踏み出せるようになる

10月 ロジカルシンキング

講師：松岡 孝敬

14:00～17:00

内容	目的	効果
ビジネスに必要なロジカルシンキングについて	ロジカルシンキングの基礎を習得し、問題解決に必要な問題分析、課題の具体化のスキルを学ぶ。	ビジネスにおけるさまざまな課題を解決するにあたり、課題を網羅的排他的に整理し、真の原因分析を行い、最適な戦略策定能力を養うことができる。

11月財務会計

講師：奥村 圭

14:00～17:00

内容	目的	効果
分かりやすい損益計算の読み方と、それを使った戦略の立て方を学ぶ	利益の構造を知ることによって目標売上・利益をいかに設定するかを知り、目標達成するために必要な戦略の立て方を実践的に習得する	管理職として必要な損益計算の知識と、部門目標を立てる術を覚えることで、自らが明確な目標を設定し、実現に向けて努力していく力が身につく

12月 マーケティング戦略思考

講師：松岡 孝敬

14:00～17:00

内容	目的	効果
マーケティングを心理面から分析し学ぶ	顧客の購買心理をつかみ売れる仕組みを知る	顧客の購買行動の心理学的分析から、マーケティング戦略思考の基礎を習得する



12月 世界の動向とグローバル思考

講師：飛河 智生

14:00～17:00

内容	目的	効果
グローバル時代の政治・経済・産業等を鳥瞰する	世界で発生している様々な現象を繋がりのある全体像として理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルなものを見方ができる ・新しい情報へのアクセス方法が身につく

講師とディスカッション形式で学ぶ

1月 これからの働き方

講師：常見 陽平

14:00～17:00

内容	目的	効果
雇用システムのこれからと職場のあり方を講師と共にディスカッションを交えながら考える	現在の働き方改革を総点検しながら、男性の育児休暇の論点や採用活動からみる企業の変化を学び、時代の変化に対応する力を習得する。また、ディスカッション形式から発言のタイミング、仕方、まとめ方などを考え、今後活かせるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の変化に合わせて変革できる思考を身に付けることができる。 ・発言方法やタイミングによって伝わり方や説得力が違うことを実感できる。



2月 プレゼンテーション

講師：酒井 真理

14:00～17:00

内容	目的	効果
話しかた・見せ方を学び相手に伝わるプレゼンテーションの仕方を身に付ける	自己の意見を分かり易く伝え見せ方や話しかたなど学ぶ	自己表現力を学ぶことによりより魅力的な自己実現を目指すことができる



2月 パネルディスカッション

13:30～17:00

内容	目的	効果
女性活躍推進に積極的に取り組んでいる企業から女性管理職をパネラーとして招き、話しを聴くそのあと、受講生とディスカッションをする	<ul style="list-style-type: none">女性活躍が進んでいる企業の取り組みを知るディスカッションでの発言や振る舞いを学ぶ	<ul style="list-style-type: none">他社の取組みを知ることができる会議などの場面でも適切な表現や発言ができるようになる

3月 成果発表会・修了式

13:30～17:00

内容	目的	効果
与えられたテーマでグループごとに発表する	受講者同士の交流を深めるとともに、テーマに沿った内容を連携し纏めることを学ぶ	<ul style="list-style-type: none">異業種間での考え方、交わり方、等を実践で学びコミュニケーション能力を上げる事ができる発表に方法を学ぶことができる

～1期生 受講者の声～

開講式から

今後の研修へのモチベーションがあがりました。楽しむことを念頭に、ひとつでも多くのことを吸収し成長していこうと思えました。

私自身が未来のロールモデルになる事が出来るかもしれないという希望や自信が持てる研修と感じた為、大変良かったです。



リーダーシップ研修から

現在、リーダーという立場で仕事に取り組んで居るが、役割をきちんと果たしているか常に不安を抱えているなかで、自分の考えをしっかりと持ち、主体性を持って取組もうと心掛けています。非常に共感でき、改めて重要だと感じました。

これまではリーダーシップについて、ばく然とした意味でしか理解しておらず、深く考えたことがありませんでした。主体的、反応的な生き方という語彙が少し難しく感じましたが、最終的には自分の環境に落とし込めて目指すべき姿が見えたと思います。自信が持てました。

メンタルヘルス研修から

いままで、なんとなくは知っていましたが、具体的な考え方（ストレスがたまる考え方など）を分かりやすく教えていただき、自分にあてはまる事も多く考えさせられました。

課内で自分ではできるだけ気軽に声をかけやすい存在を心がけていますので、不平や不満の音が届きやすい状況にあります。ですので、できるだけ早期にストレスの芽をつんであげたり、相談を聴いてあげたりして、積極的に対応してあげられるように、努めようと思います。



マーケティング戦略思考から

マーケティングとは、見込み客を見つけ、価値を伝え、顧客を発掘することである。その為に、「顧客を見つける」「価値を伝える」「商品が売れる」それぞれの仕組みについて仮説を立てて検証する。戦略的思考が必要である。顧客を見つける為には「顧客の不」が何かを考えることが重要で、ベネフィットとはその不の解消である。顧客の不が解消されてこそ、「売れる」商品、サービスである。顧客を理解する為に、顧客の認知に影響を及ぼす要素(6つの原理)や記憶の特性を理解せねばならない。

～1期生 受講者の声～

講演会から



アメリカの20年以上も前の企業体制、女性管理職の登用が進まない日本社会を実感できました。「結婚をして辞める」は最悪、「これぐらいでいだろう」はダメ、「日本の男女の企業体制だけがずっと変わらない」、「わかっている人は準備をしている」「知識は貪欲に！上手に上限はない！」、「役職と年棒なら年棒にこだわれ！」
西先生からいただいた印象に残った言葉です。日本では、まだまだ管理職として歩んだ女性のモデルケースは少なく、そのような女性達との交流場所もないのが現状。女性である私たちの意識改革が一番重要ではないかと感じました。

日本人では、なかなかはっきり言えないことを言って下さり、背中をおされました。「これぐらいでいだろう」とまさに思っていたところなので考え直す機会となりました。

交流会から

仕事上でのお付き合いのある企業の方々と面識ができて良かった。女性同士だからこその悩みやストレスの共有が出来て楽しかった。

今まで、グループワーク等で数名の方とお話する機会がありましたが、大勢の方と話すことができていませんでした。個人的にお話できて、もっと人とのつながりを広げていきたいと思いました。



～2期生 受講者の声～

開講式から



今まで出会ったことのないパワフルな女性で、話のバリエーションも豊富で、話に引き込まれ、講演時間があつという間に過ぎました。自分をしっかりと持っている方で、意見がハッキリしており、聞いていて清々しく、また羨ましく思いました。私自身、「家庭」「子育て」「仕事」を抱えながら、今現在悩みながら働いています。そんな悩みも、ずっと前に経験され、今を幸せに生きておられる姿は、経験の積み重ね、努力の賜物なのだと強く感じました。マイナスのカードをプラスに変える話は、とても分かりやすく、自分とも重ね合わせる部分もあり、思わず泣いてしまいそうになりました。

～2期生 受講者の声～

女性の健康と生き方から

以前から女性が長く働き続ける上で、更年期の問題は本人だけでなく、まわりにとっても大きいなと感じていました。（育児のところではフォロー体制がずいぶん整っていますが）全社的な取り組みには人事部がメインになるかと思いますが、今回伺ったお話を担当する研修の中でお伝えすることができないか、考えていきたい。自分自身では更年期が来たときに働き続けることができるのか、今後の生き方というところでも大変参考になる話でした。自分の人生、自分の健康なので、しっかりと向き合っていこうと思います。



リーダーシップから



大小に関わらず一つ一つの出来事に対してゴールを持ち、それを達成するために不足している知識やスキルを身に付ける努力をいつも行っているか、常にヤル気で満ち溢れているか、正しく対応・処理できているか…余裕がない時はまったく出来ていないので、これらを日々意識して行動することを心掛け、『態度に示す』よう努力していきたい。そうすることで、仕事生活、自分の人生において、周囲への影響力を持ちながら自分自身も豊かになれる気がした。

～3期生 受講者の声～

開講式から

夢を持ち人を巻き込む力があると夢が現実になっていくんだと感じた。一人では限界がある、人の力を借りることの重要性を学んだ。また、観光局理事長ならではの万博やIRの話を知り、今後大阪、関西が急速に変化していくことを実感できる時間となった。



～3期生 受講生の声～

キャリアプランから

「これがやりたい」「これができる」と思えることがない人間には「キャリアプランを考える」ことはとても難しいことのように思っていたが社会とそのニーズを知り、それに沿う能力を提供するを続ければよいのだと、少し気が楽になった。今回の講義で社会の今の状態と将来の展望を知ることができ、まず「知る」ことの第一歩になったと思う。



レジリエンスから

レジリエンスの強い人が常に意欲的でモチベーションが高く、ビジネスにおいて成功する認知症にもなりにくい。海外ではレジリエンストレーニングがされている。

ネガティブ感情も捉え方を変えればポジティブへ自身で導ける。感情のコントロールをしてレジリエンス体質になりたと思います。



講演会から

戦略の発想はボトルネックを見つけてテコ入れをする、全体を見渡す能力を培わないといけない。目の前の事だけに捉われず横串を指し全体最適を考え視野を広げて行きたい

「Don't focus on doing all things right. Do the right thing.」、全てをきっちりやる事に懸命になり過ぎて本質を見失ってはいけない（正しい事をこそ行うべき）を意識して実践していきたい



～4期生 受講生の声～

アウエアネスから

価値観を整える」という言葉はすぐ自分に響きました。夢や目標を持ち、達成するためにはブレない考えや自分の中の意識を整えて整理して管理しておく必要があると、改めて気づきました。また予想外のことが起こったときに、適切に冷静に反応できるようにしておく準備をすることが大切だと学びました。



Zoomで開講

女性のライフスタイルと健康から

まず自分のライフプランを立てるといふ考えがありませんでした。妊娠、出産に関しても自然な流れを受入れてきたので、それが今では、自分達の視点で躊躇することなく、人生のプランを立てることができる時代であることに気づきました。ピル、更年期、不妊治療、子宮頸がん、たくさんの知識を得ることができたので、今後の自分に対しても心構えができました。健康は自分で守る、なりたり自分を手に入れるためにプランを作ることの大切さを知りました。日常の中で、やはり子供、家庭、仕事の優先順位が高いため、健康の優先順位が低かったのですが、先生の話聞いてまず健康第一からスタートなんだと気づきがありました。自分にあったモノを探して吸収し、うまく身体とつき合っていきたいと思います。



Zoomで開講

メンタルヘルスから

ストレスを抱えているサインや、ストレスが溜まる考え方の癖について学んだことで、周囲の人々がどのくらいストレスを抱えているのか、またストレスを溜めやすい性格であるのかどうかなど、これまでよりも感じ取れるようになるかと思いました。周りの人の些細な言動の変化にも気づくことが出来るように心掛けていきたいです。

キャリアデザインから

本日の研修でさまざまなワークを行ったことで、自身の思考の癖に気づきかけとなりました。考え方の癖は意識しない限り気づけないものだと思うので、今後は「狭い考え方になっていないか？」「多面的な見方が出来ているか？」という点を意識していきたいです。



～募集概要～

開催方法 : ダイビル本館4階会議室

リモートの場合 : ビデオ通話アプリZOOMを使用

対 象 : 女性管理職候補

費 用 : 各企業につき1名66万円 (税込み)

3名まで77万円 (税込み)



ピーチコーポレーション株式会社

〒530-6127

大阪市北区中之島3-3-23中之島ダイビル27F

TEL 06-6448-3666

FAX 06-6448-3667

Mail women@peach-corporation.co.jp

<http://www.peach-corporation.co.jp>